

# 中国民放クラブだより

## 岡山に「柳川川柳学校」誕生

菅田 一郎 (RSK)

### ① 自画自賛

岡山支部は会員数156名。RSK、OHK、TSCの三社とRNC、KSB出身の岡山在住者。完成されたパソコンネットによる迅速緻密な情報交流、多種多様な同好会活動、熱心な勧誘が功を奏し会員が増え続ける希有な支部と言われている。

### ② 世は川柳ブーム?

ポケモンGOには及ばずとも静かな川柳ブームらしい。本屋では俳句のそばに申し訳程度に並べてあった川柳が随分目立つようになってきた。「サラリーマン川柳」「シルバー川柳」「イナカ川柳」「ホームレス川柳」など賑やかだ。

### ③ 瓢箪から駒

川柳の会は現支部長、前支部長らたつた3人の雑談から生まれた。ほろ酔いの勢いで「柳川川柳学校にしようや」。柳川は岡山市中心部の地名で飲食店も多い。

「学校だから役回りは、校長、用務員、校長補佐もいるかなあ」

「校長はお飾りにしても川柳に関して好き者の彼に頼んだら、お人よしだからよう断らんじやろう」とかなんとか三役が決まった。校長 菅田 一郎 (RSK) 校長補佐 辻川登貴子 (OHK) 用務員 吉原 司郎 (OHK) 開校は2015年10月5日。



柳川川柳学校に集う皆さん

### ④ 川柳は酒の肴?

現在会場は喫茶店を借り切って酒食をつけてもらっている。開校要領は

偶数月第一月曜日夜6時から8時 授業料は三千五百円飲み放題

目玉は各自自作の紹介と感想を述べる「自画自賛」コーナーで「なるほどそれで詠んだのか」と新鮮な驚きが多い。もう一つは校長の「今日の四句八句」。多少バラつきがあるが川柳にかかわるネタをしたり顔でしゃべる。出席者は13〜14名がコンスタント、内女性は3名。

外部講師を招いての真剣な勉強会とは一線を画している。

### ⑤ ラブコール

「柳川川柳学校」が開校して早々関西民放クラブ川柳同好会「騒」の鈴木主宰から祝辞をいただいた。「騒」は10年以上活動を続けてこられ、大先輩。暫くしてご来岡いただき、我々のメンバーと一緒に投句の合評を楽しんだ。岡山から大阪に用務員の吉原が出向き「騒」の例会と懇親会に参加させていただき大いに勉強になった。行き来とは別にお互いの投句を交換し例会と同じ要領で優秀作を選ぶことも始めた。五七五の短文にかくも物の見方が違うのかと川柳の奥深さを学ぶ。

### ⑥ 秀作、汗駄句

「百聞は一見に如かず」ではないが「百文は十七文字に如かず」。

ここまでの駄文はお許しいただいて、「柳川川柳学校」及び「騒」の句会の秀作をご披露する。紙一重で選に漏れた句にも共感するものが多い。

【柳川川柳学校最優秀作品】  
生きてるを寝息うかがう

老いふたり

老いもよし耳遠くして世はのどか  
老いるとも夜ごと愁いは酒に捨て  
雨もよし晴れはなほよし八十路旅  
お漏らしは出ぬよりましと

励まされ

【最優秀作品・優秀作品】  
「柳川川柳学校」の投句を「騒」  
で合評、課題「改」  
最優秀作品

改善も改悪もまた紙一重  
優秀作品

大概の又改めてはNOのこと  
上げ底の我が身の丈を改める  
定年後改めて妻上役に

### ⑦ 蛇足

「柳川川柳学校」の最優秀作を並べてみると詠む方も受け取る方も身につまされる。メンバーが高齢者故、句に共鳴するのはやむを得ないか。それにしても「オイオイ、老い老いで大丈夫か」との危惧もある。